

宇宙・未来展

プロトタイプ



2026
08.08 SAT



08.16 SUN

10:00 - 16:30

休館日 8/10 (月)

入場無料

会場：小牧市公民館 講堂・ギャラリー



一般財団法人
こまき市民文化財団

宙漆プロジェクトとは



宙漆プロジェクトは、発起人である川瀬幹己の宇宙への憧憬を原点とし、「未知なる宇宙をあるがままに感じたい」という思いに、芸術の分野を交えてアプローチしたアートプロジェクトです。川瀬の思いに賛同した京都市立芸術大学の学生と、名古屋工業大学、名古屋大学、東京大学の工学部の学生が2022年にプロジェクトを結成し、芸術と工学の垣根を越えて協働しながら、実感を伴うかたちで宇宙を豊かに感じることの可能性を探究するべく活動を始めました。

プロジェクトでは漆造形作品を宇宙の入り口である成層圏(高度約30km)にスペースバルーンを用いて打ち上げます。漆作品を固定した機体を成層圏まで飛ばし、宇宙の渚を漂う作品を撮影します。2026年3月21日には、日本モンゴル共同気球実験にて5回目の打上げが行われ撮影・回収に成功しました。本展示では、成層圏を旅した作品の映像と実物をご覧ください。

ギャラリートーク(約30分)

※各回30名まで(当日受付)

8月8日(土)13:00~/15:00~

8月16日(日)13:00~/15:00~

宙漆プロジェクトの特筆すべき点は、芸術と工学という、まったく異なる分野の学生たちが協働してプロジェクトに取り組んでいる点です。芸術メンバーが電装開発を担当したり、工学メンバーが作品構想を担当したりと、専門分野に固執せず各自が知識を持ち寄り、漆造形作品の制作から機体の設計、開発までを分野横断的に行っています。宙漆プロジェクトは、そのような過程を通して宇宙と漆を結ぶ、新たな文化の可能性を切り開くアートプロジェクトです。

アクセス

小牧市公民館

〒485-0041 小牧市小牧二丁目 107 番地
TEL (0568) 77-8205

名鉄小牧線「小牧」駅西口から徒歩約10分
※駐車台数に限りがありますので公共交通機関等でお越しください。

問い合わせ・主催

一般財団法人こまき市民文化財団

9:00~17:00/月曜定休 TEL:(0568)71-9700

共催:小牧市・小牧市教育委員会

芸術 × 工学に響く成層圏への旅。

